

国立研究開発法人 森林総合研究所

一般公開

—森を知る—

入場料
無料

展示
・
体験イベント

体験 野外自然観察会 ①11:00～②13:30～ (各回1時間程度)

クラフトコーナー

水源林のはたらき—緑ゆたかな未来のために—
山崩れの様子を見てみよう

マツノマダラカミキリとのふれあい体験

展示 マツノサイセンチュウ抵抗性品種 [抵抗性苗]
小型無人機(ドローン)による森林撮影の映像紹介
身近にいる野生動物

相談コーナー 林木遺伝子銀行110番
緑の相談コーナー

講演会 詳しくはうら面をご覧ください。

環境学習
交流センターから
エコカーゴが
来ます

農産物販売

プレゼント

アンケート回答者には、
特製ウッドマグネットを
プレゼント!

希望者に苗木をプレゼント

平成28年

10/15^土

じかん／ 10:00～15:30

ところ／ 森林総合研究所東北支所

盛岡市下厨川字鍋屋敷 92-25

TEL.019-641-2150

<http://www.ffpri.affrc.go.jp/thk>

主催 東北支所
林木育種センター東北育種場
森林整備センター盛岡水源林整備事務所



国立研究開発法人 森林総合研究所

入場無料
申込不要

公開講演会

平成28年 10月15日(土)

場所／森林総合研究所東北支所 大会議室

盛岡市下厨川字鍋屋敷 92-25

TEL.019-641-2150 <http://www.ffpri.affrc.go.jp/thk>

講演内容

10:30～10:50

「クロマツコンテナ苗は時期を選ばずに植えられるのか？」

東北支所 八木橋 勉

大面積の津波被害地の海岸林の再生に向けて、作業の平準化が求められています。そこで、クロマツコンテナ苗を用いて通年植栽する取り組みについて紹介します。

11:00～11:20

「海岸林は津波をどれくらい弱めるのか？」

東北支所 野口 宏典

水路実験や樹木の丈夫さについての実験の結果を交えて、海岸林が津波を弱める効果について紹介します。

11:30～11:50

「抵抗性クロマツで海岸防災林を再生する」

林木育種センター東北育種場 織部 雄一郎

マツ材線虫病が広がりつつある東北において、東日本大震災海岸防災林再生事業に抵抗性クロマツを供給するための取り組みを紹介します。

13:00～13:20

森林教室「森林のはたらきと山の仕事」

森林整備センター東北北海道整備局 遠藤 宏之

森林が水をたくわえきれいにするなど、森林の働きをお話します。
また、実際に山でどのような仕事をしているか写真などを見ていただきます。

13:30～13:50

「シカ？それともカモシカ？—どちらの糞かをすばやく識別—」

東北支所 相川 拓也

シカとカモシカの糞を簡単かつ迅速に識別する手法を開発しました。
糞の表面に付着している両種の DNA を検出することにより識別する方法です。
この方法を用いることで、シカとカモシカが混在する地域においても、シカの生息状況を把握できるようになります。

14:00～14:20

「雪国の造林コストを大幅に削減する方法とは」

東北支所 駒木 貴彰

「伐ったら植える」という森林の循環利用サイクルを実現するため、再造林コストをできるだけ削減する必要があります。そこで、積雪地域での低コスト再造林技術についてご紹介します。

主催 東北支所
林木育種センター東北育種場
森林整備センター盛岡水源林整備事務所